

令和2年度 外部会議体への参画と意見発信について

1. 奈良県が設置する会議体への参画

	会議名	参加者
1	奈良県医療審議会	支部長
	主な意見等	・地域医療構想について、令和元年度資料では2025年の必要病床数と将来病床数では、高度急性期が208床過剰、慢性期が702床不足となっており、直近での推移をお示しいただきたい。2025年まで既に4年となっており将来の医療需要に過不足なく対応できる医療提供体制の構築を望む。
2	奈良県地域医療構想調整会議	支部長
	主な意見等	・新型コロナウイルス感染症の影響により 開催なし
3	西和医療圏地域医療構想調整会議	支部長
	主な意見等	・新型コロナウイルス感染症の影響により 開催なし
4	中和医療圏地域医療構想調整会議	支部長
	主な意見等	・新型コロナウイルス感染症の影響により 開催なし
5	東和医療圏地域医療構想調整会議	支部長
	主な意見等	・新型コロナウイルス感染症の影響により 開催なし
6	奈良県国民健康保険運営協議会	支部長
	主な意見等	・医療費適正化に関する計画見直しについて、目新しい施策がない。特に健診・特定保健指導、ジェネリック等の一人当たり医療費が増加する見通しの中で新たな施策が必要ではないか。 ・協会けんぽからジェネリック医薬品使用割合の状況について説明し、奈良県全域における使用促進を依頼した。
7	奈良県後発医薬品安心使用促進協議会	企画総務部長
	主な意見等	・ジェネリック製薬協会に対して、後発製薬会社の不祥事による後発品の信頼回復と業界としてのコンプライアンス遵守について要望した。

2-1. 奈良県内市町村が設置する会議体への参画

	会議名	参加者
1	奈良市国民健康保険運営協議会	企画総務部長
	主な意見等	・奈良市国保加入者とともに奈良市在住の協会けんぽ加入者の健診受診率向上に向けた協働事業の検討を依頼した。
2	生駒市国民健康保険運営協議会	企画総務部長
	主な意見等	・健診受診率実績から考えると受診率向上施策構築のための予算増額が必要ではないか。 ・協会けんぽからジェネリック医薬品使用割合の状況について説明し、生駒市の使用促進を依頼した。
3	天理市国民健康保険運営協議会	業務部長
	主な意見等	・協会けんぽからジェネリック医薬品使用割合の状況について説明し、天理市の使用促進を依頼した。
4	葛城市国民健康保険運営協議会市	企画総務グループ長
	主な意見等	・協会けんぽからジェネリック医薬品使用割合の状況について説明し、葛城市の使用促進を依頼した。
5	宇陀市国民健康保険運営協議会	企画総務グループ長
	主な意見等	葛城市と同日開催のため 欠席
6	香芝市国民健康保険運営協議会	企画総務グループ長補佐
	主な意見等	・協会けんぽからジェネリック医薬品使用割合の状況について説明し、香芝市の使用促進を依頼した。

2-2. 奈良県内市町村が設置する会議体への参画

	会議名	参加者
1	大和高田市後発医薬品適正使用促進協議会	企画総務グループ長補佐
	主な意見等	・協会けんぽからジェネリック医薬品使用割合の状況について説明し、大和高田市の使用促進を依頼した。
2	桜井市後発医薬品適正使用促進協議会	企画総務部長、企画総務グループ長
	主な意見等	・協会けんぽからジェネリック医薬品使用割合の状況について説明し、桜井市の使用促進を依頼した。
3	橿原市後発医薬品適正使用促進協議会	支部長、企画総務部長
	主な意見等	・協会けんぽからジェネリック医薬品使用割合の状況について説明し、橿原市の使用促進を依頼した。
4	生駒市後発医薬品適正使用促進協議会	—
	主な意見等	・新型コロナウイルス感染症の影響により 開催なし